

II 総務企画課の業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血、薬物乱用防止対策に関する業務のほか、各種の企画関係や所内各課・関係機関等との連絡調整を行っている。

また人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務、各種情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉に関する総合的な相談の所内調整を行っている。

1 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成30年度の歳入総額は1,586,887円で、その内訳は一般会計の第6款分担金及び負担金40,000円、第7款使用料及び手数料1,084,383円、第13款諸収入186,361円である。特別会計母子父子寡婦福祉資金267,600円である。

前年度と比較して総額65,767円(3.9%)減となった。

表1-(1) 歳入決算書

(単位：円)

科目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
平成28年度	7,301,675	1,350,675	122,700	5,828,300
平成29年度	7,055,154	1,652,654	0	5,402,500
平成30年度	6,912,587	1,586,887	0	5,325,700
一般会計	1,319,287	1,319,287	0	0
6款 分担金及び負担金	40,000	40,000	—	—
1項 負担金	40,000	40,000	—	—
2目 衛生費負担金	40,000	40,000	—	—
1節 公衆衛生総務費負担金	—	—	—	—
2節 精神保健福祉費負担金	40,000	40,000	—	—
7款 使用料及び手数料	1,084,383	1,084,383	—	—
1項 使用料	25,423	25,423	—	—
1目 総務使用料	25,423	25,423	—	—
1節 土地使用料	8,143	8,143	—	—
2節 家屋使用料	17,280	17,280	—	—
2項 手数料	1,058,960	1,058,960	—	—
3目 衛生手数料	405,100	405,100	—	—
1節 寄生虫検査手数料	—	—	—	—
3節 細菌検査手数料	405,100	405,100	—	—
8目 証紙収入	653,860	653,860	—	—
1節 証紙収入	653,860	653,860	—	—
13款 諸収入	186,361	186,361	—	—
7項 雑入	194,904	194,904	—	—
1目 雑入	194,904	194,904	—	—
5節 生活保護費弁償金	—	—	—	—
12節 雑入・その他	194,904	194,904	—	—
特別会計 母子父子寡婦福祉資金	5,593,300	267,600	—	5,325,700
2款 諸収入	5,593,300	267,600	—	5,325,700
2項 雑入	5,593,300	267,600	—	5,325,700
1目 雑入	5,593,300	267,600	—	5,325,700

(2) 歳出

平成 30 年度の歳出総額は 155,152,533 円で、その内訳は一般会計の第 3 款民生費 53,750,343 円、第 4 款衛生費 101,402,190 円である。

前年度と比較して総額 1,307,885 円 (0.8%) 増となった。

表 1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科目	予算令達額	支出額	残額
平成 28 年度	148,672,866	148,672,866	—
平成 29 年度	153,924,648	153,844,648	80,000
平成 30 年度	155,232,533	155,232,533	—
一般会計	155,152,533	155,152,533	—
3 款 民生費	53,750,343	53,750,343	—
1 項 社会福祉費	53,543,535	53,543,535	—
1 目 社会福祉総務費	37,308,751	37,308,751	—
2 目 障害者福祉費	15,216,748	15,216,748	—
3 目 老人福祉費	955,536	955,536	—
4 目 遺家族等援護費	62,500	62,500	—
2 項 児童福祉費	70,808	70,808	—
3 目 ひとり親福祉費	70,808	70,808	—
3 項 生活保護費	136,000	136,000	—
2 目 扶助費	136,000	136,000	—
4 款 衛生費	101,402,190	101,402,190	—
1 項 公衆衛生費	70,542,230	70,542,230	—
1 目 公衆衛生総務費	50,459,278	50,459,278	—
2 目 結核対策費	1,350,354	1,350,354	—
3 目 予防費	4,035,372	4,035,372	—
4 目 精神保健福祉費	550,913	550,913	—
5 目 成人病対策費	14,146,313	14,146,313	—
2 項 環境衛生費	7,571,932	7,571,932	—
1 目 食品衛生指導費	7,124,752	7,124,752	—
2 目 環境衛生指導費	447,180	447,180	—
3 項 保健所費	22,072,051	22,072,051	—
1 目 保健所費	22,072,051	22,072,051	—
4 項 医薬費	1,215,977	1,215,977	—
1 目 医務費	845,492	845,492	—
2 目 栄養指導費	184,983	184,983	—
3 目 保健師等指導管理費	29,072	29,072	—
4 目 薬務費	156,430	156,430	—
特別会計	80,000	80,000	—
1 款 母子父子寡婦福祉資金貸付費	80,000	80,000	—
1 項 母子父子寡婦福祉資金貸付費	80,000	80,000	—
1 目 母子父子福祉資金貸付費	80,000	80,000	—

2 医務関係

(1) 医療関係施設の現況

管内の医療関係機関数は、平成30年度末現在、病院19施設(3,045床)、一般有床診療所13施設(188床)、一般無床診療所198施設、歯科診療所148施設で、合計378施設(3,233床)である。

年度別施設数・病床数の推移は表2-(1)のとおりである。

表2-(1) 医療関係施設・病床数(各年度末日現在)

(単位：施設数(施設)、病床数(床))

区分	施設数											病床数										
	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所			病院		診療所								
	計	地域医療支援(再掲)	一 般	精 神 科	有 床	無 床	有 床	無 床	有 床	無 床	あん摩・マッサージ・指圧 はりきゅう 柔道整復	歯 科 技 工 所	計	一 般	療 養	結 核	精 神 科	感 染 症	一 般	療 養		
																					1	18
管内	28	19	1	18	1	14	198	-	145	1	6	150	66	35	3,052	1,609	832	18	587	6	173	-
	29	19	1	18	1	13	194	-	145	1	5	150	56	37	3,046	1,603	832	18	587	6	162	-
	30	19	1	18	1	13	198	-	148	1	5	156	62	37	3,045	1,602	832	18	587	6	188	-
木更津市	28	11	1	9	1	8	86	-	63	-	3	75	29	21	1,978	1,117	468	18	369	6	103	-
	29	11	1	9	1	8	83	-	63	-	3	78	23	21	1,972	1,111	468	18	369	6	103	-
	30	11	1	9	1	8	87	-	65	-	3	77	25	21	1,971	1,110	468	18	369	6	129	-
君津市	28	4	-	4	-	2	45	-	35	1	2	30	11	6	552	188	364	-	-	-	19	-
	29	4	-	4	-	2	44	-	35	1	1	28	11	7	552	188	364	-	-	-	19	-
	30	4	-	4	-	2	46	-	36	1	1	31	13	7	552	188	364	-	-	-	19	-
富津市	28	3	-	3	-	-	29	-	23	-	-	23	11	3	113	113	-	-	-	-	-	-
	29	3	-	3	-	-	28	-	23	-	-	23	8	3	113	113	-	-	-	-	-	-
	30	3	-	3	-	-	27	-	23	-	-	25	9	3	113	113	-	-	-	-	-	-
袖ヶ浦市	28	1	-	1	-	4	38	-	24	-	1	22	15	5	409	191	-	-	218	-	51	-
	29	1	-	1	-	3	39	-	24	-	1	22	14	5	409	191	-	-	218	-	40	-
	30	1	-	1	-	3	38	-	24	-	1	23	15	5	409	191	-	-	218	-	40	-

※ 病床数は、使用許可済数を計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2 - (2) 管内における医療従事者の状況

(単位：人)

項目 年度・区分		従事者数 (下段：10万対)						
		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成28年度	管内	514 (156.0)	219 (66.5)	594 (180.3)	122 (37.4)	44 (13.5)	1,838 (563.3)	895 (274.3)
	千葉県	12,278 (196.9)	5,180 (83.1)	13,556 (217.4)	2,014 (32.3)	1,419 (22.8)	41,999 (673.5)	10,327 (165.6)
	全国	319,480 (251.7)	104,533 (82.4)	301,323 (237.4)	51,280 (40.4)	35,774 (28.2)	1149,397 (905.5)	323,111 (254.6)
平成26年	管内	470 (142.3)	213 (64.5)	573 (173.5)	115 (35.3)	49 (15.0)	1778 (545.6)	952 (292.1)
	千葉県	11,735 (187.6)	5,143 (82.2)	12,776 (204.3)	1,856 (29.9)	1,335 (21.5)	38,739 (625.1)	10,706 (172.8)
	全国	331,205 (244.9)	103,972 (81.8)	288,151 (226.7)	48,452 (38.1)	33,956 (26.7)	1086,779 (855.2)	340,153 (267.7)
平成24年	管内	441 (133.5)	203 (61.4)	561 (169.8)	103 (31.6)	43 (13.2)	1,656 (507.4)	968 (296.6)
	千葉県	11,075 (177.5)	5,115 (82.0)	12,305 (197.2)	1,908 (30.8)	1,207 (19.5)	35,433 (572.0)	11,000 (177.6)
	全国	303,268 (237.8)	102,551 (80.4)	280,052 (219.6)	47,279 (37.1)	31,835 (25.0)	1,015,744 (796.6)	357,777 (280.6)

出典

○医師・歯科医師・薬剤師数（総数を使用）

＜管内＞千葉県衛生統計年報（千葉県）

＜千葉県・全国＞医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）

○保健師・助産師・看護師・准看護師数（実人員を使用）

＜管内＞千葉県看護の現況（千葉県）

使用人口：千葉県毎月常住人口調査各年10月1日現在（千葉県）

＜千葉県・全国＞衛生行政報告例（厚生労働省）

(3) 医療施設立入検査

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

平成30年度は病院19施設、有床診療所3施設及び無床歯科診療所1施設の立入検査を実施した。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成30年度医師、歯科医師、薬剤師等の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は507件であった。

表2-(4) 各種免許取扱い件数の推移

(単位：件)

免許種類		取扱件数		
		平成28年度	平成29年度	平成30年度
厚生労働大臣	医師	19	12	11
	歯科医師	7	6	5
	薬剤師	36	28	34
	保健師	13	20	19
	助産師	4	3	3
	看護師	188	166	193
	理学療法士	32	36	30
	作業療法士	19	22	16
	臨床検査技師	9	10	6
	診療放射線技師	4	3	8
	衛生検査技師	1	1	0
	視能訓練士	1	0	2
	歯科技工士	0	0	0
管理栄養士	27	30	32	
知事	准看護師	71	53	75
	栄養士	63	35	25
	登録販売者	27	30	48
総数		521	455	507

※1 歯科技工士免許の取扱いは平成27年5月末日まで

3 業務関係

(1) 業務関係施設の現況

管内の薬局、医薬品販売業、医薬品製造業、毒物劇物販売業等の施設総数は、平成30年度末現在2,106施設で、業務別、年度別施設数の推移は表3-(1)のとおりである。

平成30年度に新たに許可等の申請・届出のあった施設は74施設、廃止の届出があった施設は31施設であった。

表3-(1) 薬事関係施設数及び開設許可等件数

(単位：件)

業 態	管内			木更津市			君津市			富津市			袖ヶ浦市			年度内の許 認等事務処 理件数 ^{※1}		
	28 年 度	29 年 度	30 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	新 規	廃 止	更 新
総 数	2,027	2,073	2,106	986	1,002	1,018	505	523	533	251	251	254	285	297	301	74	31	73
薬局	144	148	150	70	71	72	36	36	36	18	19	19	20	22	23	7	4	24
医薬品製造業（薬 局）	6	5	3	3	2	1	2	2	2	-	-	-	1	1	-	-	2	-
医薬品製造販売業 （薬局）	6	5	3	3	2	1	2	2	2	-	-	-	1	1	-	-	2	-
店舗販売業	62	63	67	29	27	30	15	17	18	10	9	9	8	10	10	5	1	7
卸売販売業 ^{※2}	20	19	19	8	8	7	5	5	5	-	-	1	7	6	6	1	1	5
薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高度管理医療機器 販売業・貸与業 ^{※3}	163	165	166	87	89	90	42	41	40	22	22	22	12	13	14	8	9	11
管理医療機器販売 業・貸与業 ^{※3}	1,452	1,498	1,521	719	738	751	363	379	387	182	183	184	188	198	199	39	6	-
毒物劇物製造業	15	14	16	5	4	4	-	-	-	1	1	1	9	9	11	2	-	3
毒物劇物輸入業	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒物劇物販売業	147	145	150	57	57	58	40	41	43	18	17	18	32	30	31	12	6	23
毒物劇物業務上取 扱者（法第22条第 1項の者）	7	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6	6	-	-	-
特定毒物研究者	4	5	5	4	4	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-

※1 事務処理件数のため、必ずしも施設の増減と一致しない。

※2 平成27年5月末までの卸売一般販売業を含む。

※3 同じ施設で販売業と貸与業の両方の業種がある施設は、2施設とする。

(2) 薬事監視

関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者等に対して薬事監視を実施した。

平成30年度の監視状況は表3-(2)のとおり854件の監視を実施し、24施設の違反が認められた。違反の主な内容は、開設者の義務、薬局等における掲示等であった。

表3-(2) 薬事監視

(単位：件)

業種	区分	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見件数													措置件数					告発件数				
					無許可・無届業	無承認・不良・不正表示品等	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等・貯蔵陳列等	譲渡記録	処方箋医薬品の販売	制限品の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	薬局等の管理義務	管理者の義務	開設者の義務	薬局等における掲示	休業止等の届出	その他	指導	説諭		説諭書	誓約書	始末書	行政処分
総数	平成28年度	1,853	794	20	-	-	-	-	-	-	2	-	-	10	6	4	-	-	20	-	-	-	-	-	-		
	平成29年度	1,903	665	18	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	9	8	-	-	18	-	-	-	-	-	-		
	平成30年度	1,929	854	24	1	-	-	-	-	-	1	1	-	6	11	7	3	-	24	-	-	-	1	-	-		
医薬品	薬局	150	61	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	6	-	-	12	-	-	-	-	-	-		
	製造業(薬局)	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	製造販売業(薬局)	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	店舗販売業	67	34	11	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4	4	1	3	-	11	-	-	-	-	-	-		
	卸売販売業 [※]	19	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	薬種卸販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	配置販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	配置従事者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
業務上取扱う施設	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
部外品 医薬	販売業	-	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取扱う施設	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
化粧品	販売業	-	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取扱う施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
医療機器	販売業	高度管理	121	57	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
		管理一般	1,194	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		一般	-	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	貸与業	高度管理	45	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
管理一般		327	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
業務上取扱う施設	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

※ 平成27年5月末までの卸売一般販売業を含む。

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。平成30年度は農薬危害防止運動月間を中心に立入調査を行った。98件の監視を実施し、12施設の違反が認められた。

違反の主な内容は、貯蔵陳列場所、譲渡交付手続等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況 (単位：件)

区分	業態	項目	登録・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反項目										措置件数					告発件数		
						無登録	登録基準	取扱責任者	貯蔵陳列場所	貯蔵陳列場所表示	譲渡交付手続	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書		行政処分	
																							1
総数	平成28年度		174	97	8	1	-	-	5	1	1	-	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-	
	平成29年度		170	102	11	2	-	-	4	5	2	-	-	-	1	11	-	-	-	2	-	-	
	平成30年度		177	98	12	-	-	-	9	1	3	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	
製造 輸入	製造業		16	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	輸入業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販売業	薬局		33	10	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	医薬品 販売業		22	16	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	農業協同組合		17	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	種苗店		2	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	その他		76	23	6	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	
使用者等	業務上の取扱者	第1項の者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		電気 金熱 処理 送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第22条 の者	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		しろあり 防除 の者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	第22条 第5項の者	-	22	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
特定毒物研究者		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 麻薬・覚せい剤監視

麻薬・覚せい剤原料等については、薬事監視及び医療機関立入検査の際にその管理の適正化について指導を行った。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

大麻取締法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「野生大麻」と「けし」について、平成30年5月1日から6月30日まで61日間にわたり撲滅運動を実施し、管内2箇所においてけし260本を発見し焼却処分を行った。

(6) 薬物乱用防止対策

近年、危険ドラッグ等による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年にまで広がっており、社会的な問題となっている。

管内25名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員君津健康福祉センター（保健所）地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間中（6月20日～7月19日）の7月7日（土）にイオンモール木更津において、指導員や関係団体等の協力を得て、薬物乱用防止啓発活動を実施した。

4 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町村献血推進協議会と協力して、工場、事業所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成30年度の献血目標は全血献血4,950人（1人あたり200ml及び400ml）であり、この目標を達成するため当健康福祉センターでは、7月の「愛の血液助け合い運動」、8月の「千葉県公務員職場献血推進月間」、1、2月の「はたちの献血」キャンペーン及び3月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動を行った。

なお、管内の献血実績は表4のとおりであるが、合計目標達成率は182.5%であった。

表4 献血実績状況

区分 年度 市別	200ml			400ml			合計		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成28年度	440	853	193.9	4,300	8,619	200.4	4,740	9,472	199.8
平成29年度	320	539	168.4	4,440	8,907	200.6	4,760	9,446	198.4
平成30年度	250	395	158.0	4,700	8,637	183.8	4,950	9,032	182.5
木更津市	100	280	280.0	1,960	4,133	210.9	2,060	4,413	214.2
君津市	70	60	85.7	1,260	2,032	161.3	1,330	2,092	157.3
富津市	30	18	60.0	590	1,018	172.5	620	1,036	167.1
袖ヶ浦市	50	37	74.0	890	1,454	163.4	940	1,491	158.6

※成分献血は献血ルームのみで行っているため実績に算入しない。

5 地域保健医療計画の推進

平成18年6月に医療制度改革関連法案が成立し、健康づくりや福祉の分野を含めた包括的な施策見直しの機会と捉え、「健康ちば21」、「千葉県保健医療計画」及び「千葉県地域福祉支援計画」の3分野について、見直しを行ってきた。

この「千葉県保健医療計画」の推進を図るため、君津保健医療圏（木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の4市）を範囲とした二次医療圏ごとの圏域の現状や医療提供体制の整備等について、健康増進から疾病予防及びリハビリテーションに至る総合的な循環型地域医療システムの保健医療体制整備の構築を進めてきたところである。

さらに26年6月に医療法が改正され「病床機能報告制度」創設により「地域医療構想」を医療計画の一部として新たに策定することとなった。

君津地域は、2025年には必要病床数として、高度急性期、急性期、慢性期は過剰となり、回復期は不足することが見込まれ、必要病床数の確保が課題となってきた。これらの課題について、君津地域の医療関係者、市町村、医療保険者等の幅広い関係者を構成員として地域保健医療連携・地域医療構想調整会議で検討を行っているところである。

6 情報収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

人口動態総覧は我が国の人口を恒常的に調査し、この統計から得られる出生の動向、死亡の現状、婚姻、離婚及び死産の実態を把握することにより、社会・経済等の発展に欠くことのできない情報として活用されている。

平成 29 年の管内人口動態総覧は表 6 - (1) - ア - (ア) 及び (イ) のとおりである。

出生総数は 2,306 人で、前年より 40 人減少し、出生率（人口千対）は前年より 0.1 ポイント下降し、7.1 であった。（千葉県 7.2，全国 7.6）

死亡総数は 3,621 人で、前年より 207 人増加し、死亡率（人口千対）は前年より 0.6 ポイント上回り、11.1 であった。（千葉県 9.6，全国 10.5）

婚姻件数は 1,455 組で、前年より 97 組減少し、婚姻率（人口千対）は前年より 0.3 ポイント下回り、4.5 であった。（千葉県 4.7，全国 4.9）

離婚件数は 603 組で、前年より 25 組減少し、離婚率（人口千対）は、前年より同率となり、1.9 であった。（千葉県 1.69，全国 1.70）

表 6 - (1) - ア - (ア) 人口動態総覧① (単位：人)

		人口	出生					死亡				乳児死亡 (生後 1 年 未満再掲)		新生児 死亡 (生後 4 週 未満再掲)	
			総数	男	女	率 (人口 千対)	2,500g 未満 (再掲)	総数	男	女	率 (人口 千対)	実数	率 (出生 千対)	実数	率 (出生 千対)
管内	平成 27 年	326,810	2,406	1,241	1,165	7.4	238	3,504	1,897	1,607	10.7	6	2.5	1	1.3
	平成 28 年	325,265	2,346	1,205	1,141	7.2	219	3,414	1,801	1,613	10.5	4	1.7	-	-
	平成 29 年	325,770	2,306	1,164	1,142	7.1	232	3,621	1,903	1,718	11.1	6	2.6	3	1.3
木更津	平成 27 年	134,175	1,045	544	501	7.9	100	1,273	689	584	9.6	3	2.9	1	1.0
	平成 28 年	134,733	1,107	592	515	8.4	98	1,246	657	589	9.4	-	0.0	-	-
	平成 29 年	135,461	1,049	529	520	7.9	94	1,315	693	622	9.9	2	1.9	-	-
君津	平成 28 年	86,055	647	350	297	7.6	58	940	503	437	11.0	1	1.5	-	-
	平成 28 年	85,267	555	263	292	6.5	40	930	496	436	10.8	3	5.4	-	-
	平成 29 年	84,221	544	257	287	6.4	55	1,060	582	478	12.5	2	3.7	2	3.7
富津	平成 27 年	45,616	205	88	117	4.5	22	696	380	316	15.4	-	-	-	-
	平成 28 年	45,114	204	93	111	4.5	16	662	352	310	14.5	-	-	-	-
	平成 29 年	44,449	199	118	81	4.4	16	706	351	355	15.7	-	-	-	-
袖ヶ浦	平成 27 年	60,964	509	259	250	8.4	58	595	325	270	9.8	2	3.9	-	-
	平成 28 年	61,151	480	257	223	8.1	65	576	298	278	9.3	1	2.1	-	-
	平成 29 年	61,639	514	260	254	8.3	67	540	277	263	8.7	2	3.9	1	1.9
千葉県		6,268,585	44,054	22,647	21,407	7.2	3,914	59,009	31,977	27,032	9.6	89	2.0	40	0.9
全国		124,648,471	946,065	484,494	461,616	7.6	89,353	1,340,397	690,683	649,714	10.5	1,761	1.9	832	0.9

表6－(1)－ア－(イ) 人口動態総覧②

		死産				周産期死亡率				婚姻		離婚		合計 特殊 出生率
		自然死産		人工死産		総数		後期死産 (人) (妊娠満 22週以 降)	早期新生 児死亡 (人) (生後7 日未満)	実数 (件)	率 (人口 千対)	実数 (件)	率 (人口 千対)	
		実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)	実数 (人)	率 (出産 千対)							
管内	平成27年	28	11.4	30	12.2	12	5.0	11	1	1,527	4.7	669	2.1	1.45
	平成28年	26	10.8	36	15.0	4	1.7	4	-	1,552	4.8	628	1.9	1.46
	平成29年	20	8.5	31	13.2	7	3.0	4	3	1,455	4.5	603	1.9	1.46
木更津	平成27年	12	11.2	15	14.0	4	3.8	3	1	714	5.4	300	2.3	1.46
	平成28年	6	5.3	19	16.8	1	0.9	1	-	708	5.3	280	2.1	1.60
	平成29年	13	12.1	10	9.3	3	2.9	3	-	645	4.9	278	2.1	1.52
君津	平成27年	5	7.6	6	9.1	3	4.6	3	-	377	4.4	169	2.0	1.54
	平成28年	12	20.9	8	13.9	-	-	-	-	415	4.8	171	2.0	1.36
	平成29年	3	5.4	6	10.8	2	3.7	-	2	394	4.7	152	1.8	1.40
富津	平成27年	5	23.6	2	9.4	2	9.7	2	-	154	3.4	76	1.7	1.08
	平成28年	-	0.0	2	9.7	-	-	-	-	167	3.7	73	1.6	1.13
	平成29年	1	4.9	4	19.6	-	-	-	-	147	3.3	64	1.4	1.12
袖ヶ浦	平成27年	6	11.5	7	13.4	3	5.9	3	-	282	4.7	124	2.1	1.53
	平成28年	8	16.2	7	14.1	3	6.2	3	-	262	4.2	104	1.7	1.44
	平成29年	3	5.7	11	20.8	2	3.9	1	1	269	4.3	109	1.8	1.56
千葉県		536	11.9	461	10.2	168	3.8	137	31	28,680	4.7	10,359	1.69	1.34
全国		9,738	10.1	10,620	11.0	3,308	3.5	2,683	625	606,866	4.9	212,262	1.70	1.43

※ 27～29年千葉県衛生統計年報による。

全国は厚生労働省の「平成29年 人口動態統計（確定数）の概況」による。

イ 死因別死亡状況

表 6 - (1) - イ 主要死因別死亡状況

順位	平成 27 年管内				平成 28 年管内				平成 29 年管内						
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対
1	悪	1028	667	361	315.1	悪	1,003	627	376	307.9	悪	974	594	380	299.4
2	心	605	290	315	185.4	心	585	272	313	179.6	心	616	312	304	189.3
3	肺	421	218	203	129.0	肺	367	192	175	112.7	肺	373	194	179	114.6
4	脳	323	174	149	99.0	脳	291	158	133	89.3	脳	303	142	161	93.1
5	老	212	56	156	65.0	老	248	57	191	76.1	老	254	77	177	78.1
6	不	108	69	39	33.1	不	81	56	25	24.9	不	98	59	39	30.1
7	自	69	46	23	21.1	自	71	47	24	21.8	大	72	39	33	22.1
8	腎	62	31	31	19.0	腎	65	33	32	20.0	腎	67	35	32	20.6
9	大	51	27	24	15.6	大	55	32	23	16.9	誤	61	35	26	18.7
10	肝	35	18	17	10.7	肝	31	15	16	9.5	自	57	43	14	17.5

順位	平成 29 年木更津市				平成 29 年君津市				平成 29 年富津市				平成 29 年袖ヶ浦市							
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(10万)対
1	悪	393	233	160	290.2	悪	282	186	96	337.6	悪	165	95	70	375.9	悪	134	80	54	214.4
2	心	216	108	108	159.5	心	199	95	104	238.3	心	130	67	63	296.2	心	71	42	29	113.6
3	肺	120	75	45	88.6	肺	122	63	49	146.1	肺	92	41	51	209.6	老	55	23	32	88.0
4	脳	119	65	54	87.9	脳	70	32	38	83.8	脳	72	28	44	164.0	肺	49	15	34	78.4
5	老	91	23	68	67.2	老	59	16	43	70.6	老	49	15	34	111.6	脳	42	17	25	67.2
6	大	31	15	16	22.9	不	25	15	10	29.9	不	17	10	7	38.7	不	27	17	10	43.2
7	不	29	17	12	21.4	大	24	13	11	28.7	腎	14	7	7	31.9	大	11	6	5	17.6
8	腎	24	12	12	17.7	自	23	16	7	27.5	誤	13	6	7	29.6	自	8	6	2	12.8
9	誤	20	12	8	14.8	腎	21	14	7	25.1	慢	11	10	1	25.1	腎	8	2	6	12.8
10	自	19	14	5	14.0	誤	21	13	8	25.1	自	7	7	0	15.9	誤	7	4	3	11.2

順位	平成 29 年 千葉県					平成 29 年 全国		
	死 因	総 数 (人)	男 (人)	女 (人)	率 人 口 (10 万) 対	死 因	総 数 (人)	率 人 口 (10 万) 対
1	悪	17,222	10,577	6,645	280.4	悪	374,334	299.5
2	心	9,347	4,722	4,625	152.2	心	204,837	164.3
3	脳	4,706	2,425	2,281	76.6	脳	109,880	88.2
4	肺	4,598	2,542	2,056	74.9	老	101,396	81.3
5	老	4,131	1,118	3,013	67.3	肺	96,841	77.7
6	不	1,482	870	612	24.1	不	40,329	32.4
7	誤	1,270	752	518	20.7	誤	35,788	28.7
8	自	990	680	310	16.1	腎	25,134	20.2
9	腎	963	541	422	15.7	自	20,465	16.4
10	認	764	288	476	12.4	認	19,546	15.7

※ 2 死因の区分は、「死因分類表」の中間分類による。

悪 …… 悪性新生物 不 …… 不慮の事故 肝 …… 肝臓疾患 大 …… 大動脈瘤及び解離
心 …… 心疾患 自 …… 自殺 老 …… 老衰 肺 …… 肺炎
脳 …… 脳血管疾患 腎 …… 腎不全 糖 …… 糖尿病 慢 …… 慢性閉塞性肺疾患
認 …… 血管性及び詳細不明の認知症
誤 …… 誤嚥性肺炎（平成29年より死亡順位に
用いる分類項目に追加している）

ウ 部位別悪性新生物死亡状況

表6－(1)－ウ 部位別悪性新生物死亡状況 (平成29年)

(単位：人)

死因分類	管内			木更津市			君津市			富津市			袖ヶ浦市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	974	594	380	393	233	160	282	186	96	165	95	70	134	80	54
口唇口腔及び咽喉頭	15	11	4	5	3	2	4	4	0	1	0	1	5	4	1
食道	21	19	2	9	8	1	6	5	1	1	1	0	5	5	0
胃	109	78	31	46	35	11	23	19	4	25	17	8	15	7	8
結腸	98	60	38	40	19	21	35	21	14	13	13	0	10	7	3
直腸S状結腸移行部 及び直腸	39	23	16	13	7	6	12	6	6	9	6	3	5	4	1
肝及び肝内胆管	86	51	35	29	16	13	28	19	9	15	8	7	14	8	6
胆のう及びその他の 胆道	38	23	15	14	11	3	10	6	4	10	4	6	4	2	2
膵	93	52	41	27	15	12	35	22	13	17	8	9	14	7	7
喉頭	3	3	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
気管、気管支及び肺	194	145	49	89	67	22	48	35	13	33	24	9	24	19	5
皮膚	5	3	2	2	2	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1
乳房	39	1	38	26	1	25	6	0	6	2	0	2	5	0	5
子宮	19	0	19	7	0	7	4	0	4	5	0	5	3	0	3
卵巣	11	0	11	5	0	5	2	0	2	3	0	3	1	0	1
前立腺	34	34	0	10	10	0	14	14	0	4	4	0	6	6	0
膀胱	20	14	6	8	3	5	8	7	1	3	3	0	1	1	0
中枢神経系	12	8	4	5	4	1	4	1	3	2	2	0	1	1	0
悪性リンパ腫	28	10	18	9	4	5	12	5	7	5	1	4	2	0	2
白血病	26	14	12	14	8	6	3	3	3	3	1	2	6	2	4
その他のリンパ組織 造血組織及び関連組織	13	5	8	6	2	4	3	1	2	1	0	1	3	2	1
その他の悪性新生物	71	40	31	28	17	11	21	15	6	13	3	13	9	5	4

※平成29年千葉県衛生統計年報による。

(2) 衛生統計調査

表6－(2) 衛生統計調査状況

調査名 (担当課)	目的	方法	対象地区
人口動態調査	人口動態事象を把握し人口及び厚生行政施策の基礎資料とする。	出生、死亡、死産、婚姻、離婚について各市からの報告による。	管内4市
医療施設動態調査	病院・診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、施設の機能を把握し医療行政の資料を得る。	管内医療施設管理者の報告による。	管内全医療施設
病院報告	病院、療養型病床群を有する診療所における患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握して医療行政の資料を得る。	各病院等の開設者の報告による。	管内全病院及び療養型病床群を有する診療所
地域保健・健康増進事業報告	地域住民の健康保持及び増進を図るため保健所及び市が実施している保健事業を把握し、国及び地方公共団体の効率、効果的な推進のための基礎資料を得る。	各課の集計及び市の報告による。	健康福祉センター及び各市
国民生活基礎調査	国民生活の基礎的事項を調査し、厚生行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得るとともに各種調査の親標本を設定する資料を得る。	調査員が各世帯を訪問し、世帯票に基づき面接聞き取り調査を実施	管内該当なし

7 協議会・委員会の開催状況

(1) 健康福祉センター運営協議会

管内の地域保健及び地域福祉並びに健康福祉センターの運営に関する事項を審議するため開催している。

本年度は、下表のとおり開催した。

表7－(1) 君津健康福祉センター運営協議会開催状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成30年10月29日	18人	君津健康福祉センターの事業について

(2) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の開催

表7-(2) 君津地域保健医療連携・地域医療構想調整会議・部会開催状況

開催年月日	出席者	主な協議内容
平成30年7月28日	委員 15人 医療関係者 17人	1. 平成29年度病床機能報告の結果等について 2. 平成30年度調整会議の進め方について
平成30年10月17日	医療関係者 21人	1. 定量的な基準に係る先行事例等の説明について 2. 病床機能実態調査の実施について 3. 地域課題について
平成31年1月21日	医療関係者 26人	1. 病床機能の定量的な基準に向けた検討会 2. 来年度の取り組みについて
平成31年3月19日	委員 15人 医療関係者 22人	1. 個別医療機関ごとの具体的な対応方針に係る調査結果について 2. 病床機能の見える化の取組について 3. 来年度の進め方について

(3) その他協議会委員会

表7-(3) 総務企画課が所掌している協議会・委員会

名称	開催月日	主な協議内容	構成員・委員数
千葉県薬物乱用防止指導員君津保健所地区協議会 総会及び研修会	平成30年 5月25日	平成29年度事業報告 平成30年度事業計画(案)	25人

8 地域保健従事者研修・保健所実習

(1) 地域保健従事者に対する研修

表8-(1)-ア 総務企画課が主体として行った研修

研修名	開催月日	主な内容	対象及び参加者
平成30年度 地域保健従事者等研 修会(前期)	平成30年 4月24日 9月4日	1 当センターの事業概要、 地域の特性や業務につい て講義を受講する	君津健康福祉センタ ー管内の市において 平成30年度に新規採 用された専門職 (保健師・管理栄養 士・行政職)
平成30年度 地域保健従事者等研 修会(後期)	平成31年 2月1日	1 情報交換 (1年間の活動を振り返り報告書を 作成、発表し各自評価を行った) 2 意見交換	延べ11人/年

表8-(1)-イ 総務企画課以外が主体として行った研修

研修名	開催月日	主な内容	対象及び参加者
—	—	—	—

(2) 学生等の保健所実習

表8－(2) 保健所実習実施状況

学 校 名	学生数	実習期間(日数)
千葉大学看護学部	10	12/10, 11(2日) 平成31年1/21, 22(2日)
順天堂大学医療看護学部	4	9/4, 10/23～25(4日)
城西国際大学看護学部	8	4/24, 9/18～20(4日) 4/24, 10/9～11(4日)
帝京平成大学看護学科	3	9/4～6(3日)
和洋女子大学 健康栄養学類	3	4/24, 11/2, 16(3日)
淑徳大学看護栄養学部 栄養学科	3	4/24, 8/24, 8/27(3日)
東京家政学院大学 健康栄養学科	3	4/24, 8/24, 8/27(3日)
新潟大学医学部	1	9/4, 5(2日)

(3) 地域保健臨床研修

表8－(3) 医師法第16条の2第1項に規定する医師に対する研修

病 院 名	医師数	研 修 期 間
—	—	—

9 広報・啓発事業

(1) 保健所だよりの発行

表9－(1) 保健所だよりの発行状況

号	発行日	部数	配布対象
1	平成30年9月	5,000部	管内各市保健センター、各健康福祉センター、君津地域振興事務所、県庁関係各課、管内各市社会福祉協議会、管内各市教育委員会等
2	平成31年2月	5,000部	管内各市保健センター、各健康福祉センター、君津地域振興事務所、県庁関係各課、管内各市社会福祉協議会、管内各市教育委員会等

(2) ホームページの運営

君津健康福祉センターホームページについて随時内容の更新を行い、広報・啓発活動に努めた。

ホームページのアドレスは、<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-kimitsu/index.html>である。

主な内容は、業務案内、地域の感染症情報、検査、相談日程、献血日程、保健所が主催する各種講演会のお知らせ、各種情報等である。

(3) 衛生教育

表9－(3) 衛生教育実施状況

	感染症	感染症のうち (再掲)		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・ 健康増進
		結核	エイズ					
回数	11	2	4	2	4	7	8	10
延人員	594	108	247	67	159	622	534	599
	歯科	医事・ 薬事	食品	環境	その他	計	活動区分 (再掲)	
							地区組織 活動	健康危機 管理
回数	—	1	30	—	—	69	—	—
延人員	—	20	2,922	—	—	7,329	—	—

(4) 健康づくりに関する企画

健康と福祉のふれあいまつり (君津市主催) に保健所コーナーを設けて参画した。

場 所：君津市保健福祉センター 平成30年10月27日 (土)

実施内容：クイズ形式の啓発及びパネル展示

1. 受動喫煙防止の啓発クイズ
2. HIV について
3. 薬物乱用防止について

10 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアル

当保健所では、平成31年3月に災害時実働マニュアルを作成し、大規模災害が発生した場合に保健所が行う医療救護、保健及び生活指導等の活動方針を定めた。

これらの内容を確認するとともに周知徹底を図った。

(2) 医療救護活動のための医薬品・医療資機材の備蓄

災害時における医療救護活動支援のため、備蓄医薬品、医療救護資器材等を保管・管理している。平成30年9月23日に君津市の防災訓練と合わせて災害用備蓄医薬品の搬送訓練を実施した。

(3) 情報伝達訓練の実施

災害時には、情報をすみやかに収集・共有して対策を講じる事が必要であり、日ごろの訓練なくしては、スムーズな情報伝達が図れないことから、次のとおり訓練を実施した。

職員の情報伝達訓練

職員配備体制が敷かれたことを想定し、平成30年4月20日に携帯電話・固定電話を用いて、情報伝達訓練を実施した。

平成30年10月31日に電子メールを用いて、情報伝達訓練を実施した。

(4) 君津地域災害医療関係者会議の開催

管内4市、消防、警察及び地域災害医療コーディネーター等を構成員とする君津地域災害医療関係者会議を開催し、君津地域災害医療調整訓練を実施すると共に災害時の医療・救護活動の課題について検討を行った。